

「VR で学ぶ」人を動かすファシリテーション研修説明会

潜入レポート！！

2月4日@JMA 東京オフィス 104 研修室にて—

(JMA が)3月に初開催する、『「VR で学ぶ」人を動かすファシリテーション研修』に向け、その一部(VR 体験含む)をきりとり、説明会を開催。今回、潜入し、初 VR 体験をした感想をレポートいたします。

そもそも、研修で VR 使う必要ある？ビデオ視聴で良くない？と思っている方、いらっしゃるでしょう。正直、私も体験する前まではそう思っていました(笑)

「今流行りの VR を使って研修って面白そうではあるけど、どうなんだろう??」みたいな。

だがしかし！！初 VR 体験をしてみて、よく分かりました！

VR でないと得られない臨場感！そして、一体感・リアルさが全然違いました。

ビデオ視聴だと、やっぱりどこか、他人事感というか、第3者目線になりがちなんですよ。例えば、ドラマを見ているとき。テレビに対して笑ったり、ツッコミ入れたり、主役やストーリーに共感っていうのは、よくあると思うんです。でも、それって結局オーディエンスなだけで。

VR だと、まさにその場にいる状況を体験できて、その中に入り込める没入感。まさに登場人物になり、VR で見聞きしたことがリアルなものとして自分に跳ね返ってくる感じです。

セミナーでは、まず、VR の効果&VR 使用方法についての説明がある。

ちなみに、VR のメリットは、脳が「実際に体験した」と記憶するため、動画や写真と比較すると、記憶力の向上、知識の定着、意識・メンタルの改善が高い(moguravr 参照)らしいです。

その後、VR を視聴。場面は、自分がファシリテーターとなっていて、ある議題に対して7人で会議をしているところ。※場面は、研修で都度変更されるようです。

「こういう人、会社にいるわー。ちょっと苦手だけど、どう対応するのがベストなの？」とか、「(ファシリテーターな自分に対して)いつ言うの？今でしょ！」とか、「めちゃくちゃ視線感じるけど、発言してくれるわけでもなく…。この意味深な感じは何なのかしら？」等々をリアルに体験。

視聴後、VR を見ての「気づき(事実と仮説)」を個人ワークでまとめた後に、グループで共有。

ファシリテーターの在り方や会議の対応策をディスカッション。

ファシリテーションに対する理解が深まるだけでなく、グループ内の自社の会議の話(取り組みとか雰囲気)なども伺え、会議あるある話で盛り上がり、それも勉強に。

そんなこんなで、つれづれなるままに書いてしまいました…。

VR セミナーは体験してみないと分かりません！「百聞は一見にしかず」とはまさにこのこと。

VRでのセミナーにご関心ある方、ファシリテーションスキルを身につけたい方

3月12日(木)開催の「VRで学ぶ」人を動かすファシリテーション研修、是非ご参加ください！

詳細・お申込みはこちら：https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=150886